

議会だより 第93号

群馬県昭和村議会

平成31年4月15日 3月定例会



大河原小学校新入生

Contents

- 2～3 平成31年度予算
- 4～5 3月定例会
- 10～15 村の姿勢を問う
- 18 みんなの声

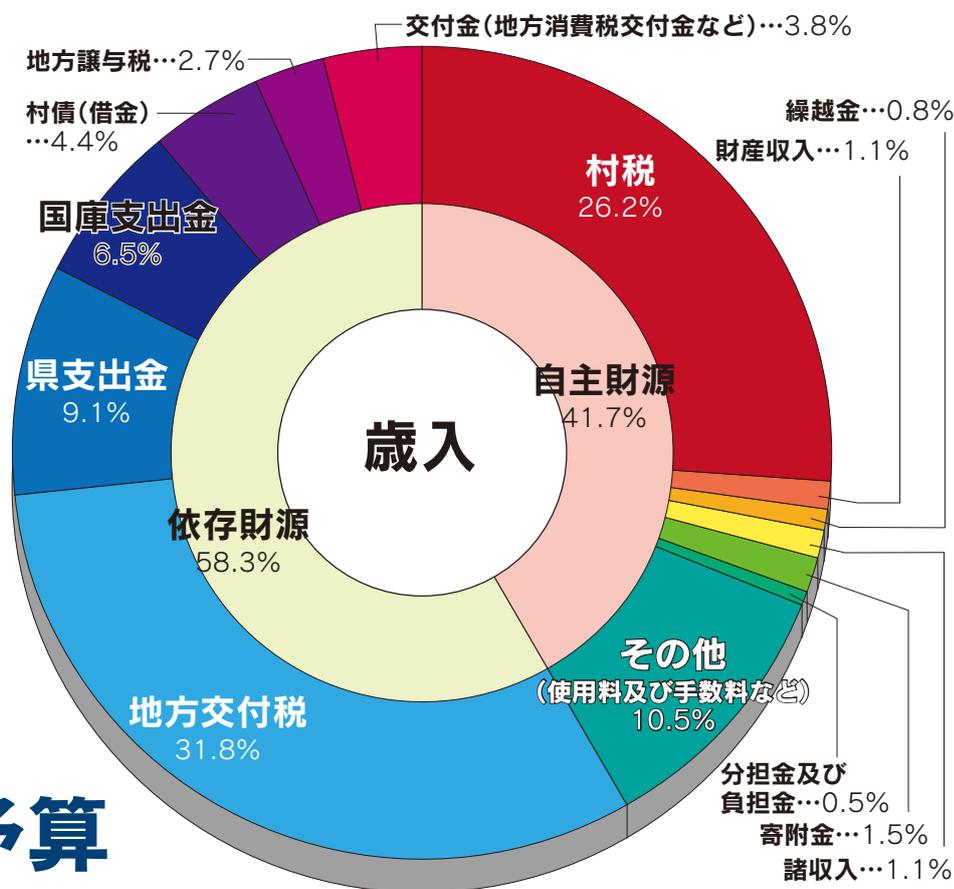


8,600万円

万3千円の予算を計上

の安全安心なむらづくりを目指し、第5次総合計画の施策の大承認した。

計予算



歳入

自主財源

村が独自に確保できるお金。村税や施設使用料など。

依存財源

国や県の判断により割り当てられるお金。地方交付税や村債など。

村税

皆さんからの税金で賄われるお金。主に村民税や固定資産税など。

地方交付税

ある一定の基準で国が市町村に支給するお金。

地方譲与税

国税として徴収したものを、市町村に対して譲与するお金。

県支出金

県から市町村へ特定の事業に対して支給されるお金。

国庫支出金

国から市町村へ特定の事業に対して支給されるお金。

村債

事業を行うために村が借入るお金。

特別会計予算

(前年度比4.0%減)

総額 26億5,543万円

国民健康保険特別会計	12億7,839万円
簡易水道事業特別会計	1億4,297万円
農業集落排水事業特別会計	3億3,594万円
介護保険特別会計 (65歳以上)	8億1,579万円
後期高齢者医療特別会計 (75歳以上)	8,234万円

平成31年度 予算

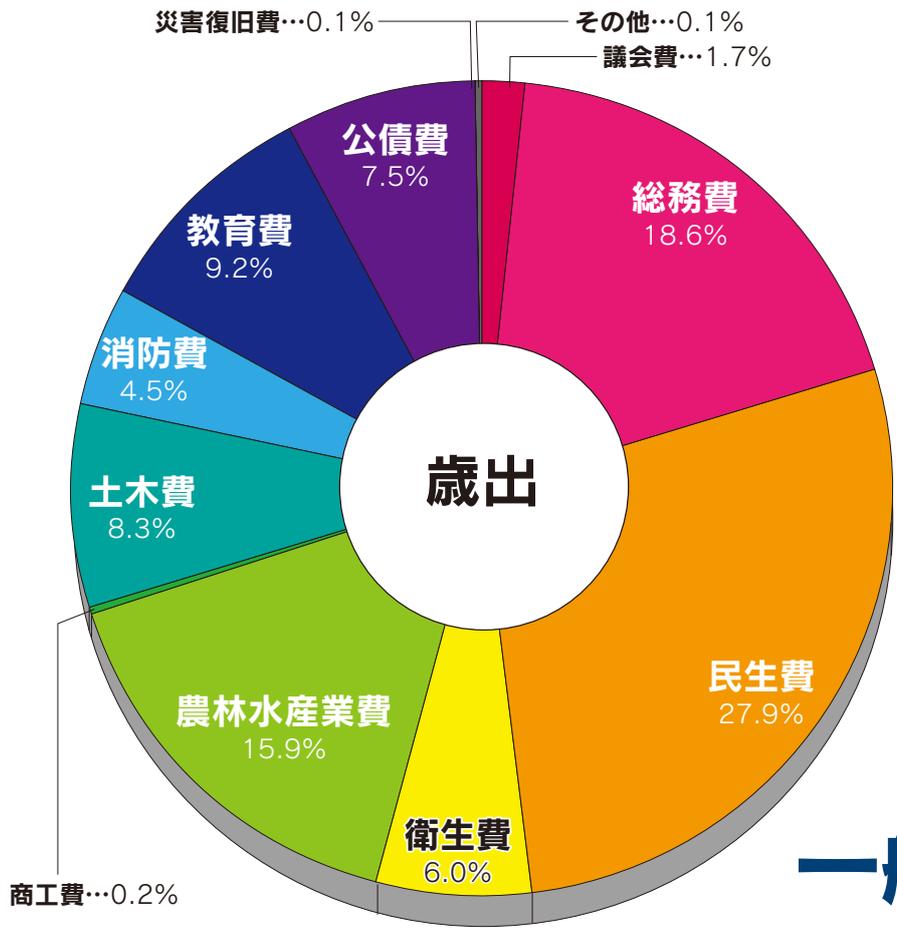
予算総額 39億

村民 1人あたり54

財政健全化への着実な取り組みを進め、住民生活の基盤へ
綱にしたがった重点事業やふるさと納税事業を行うことを

歳出

- 議会費**
村議会運営の経費や議員報酬など。
- 総務費**
主に人件費や事務費、観光イベント等の開催、選挙経費など。
- 民生費**
社会福祉や児童福祉(保育園の管理・運営など)、老人福祉の経費など。
- 衛生費**
各種検診や母子保健事業の経費。家庭から出るごみ処理のための経費など。
- 農林水産業費**
農林業の振興や土地改良事業の経費など。
- 土木費**
村道の整備や砂防工事、除雪費用など。
- 消防費**
消防・防災施設整備の経費(消防団の運営など)。
- 教育費**
小中学校の管理費や講演会・各種スポーツ大会などの開催、給食センターの経費など。
- 公債費**
事業をするために借り入れた村債の元金・利子の返済金。



一般会

ふるさと納税活用事業

総務課

- ・ 消防施設整備事業(消防分団詰所改修費等)
- ・ 公用車維持管理事業(庁用車の更新)

企画課

- ・ 企画振興事業(河岸段丘ハーフマラソン等補助)
- ・ フォトコンテスト事業(カレンダー・紙袋等作成)

保健福祉課

- ・ 民間保育所補助事業(子育て保育園バス購入費)
- ・ 妊産婦健康指導事業費(不妊治療助成)

産業課

- ・ 道の駅管理事業(駐車場拡張工事設計委託料等)
- ・ 商工振興管理費(横浜開港記念バザー出店)

建設課

- ・ 道路維持管理事業(交通安全対策等)
- ・ 新築住宅補助事業(新築住宅建設補助)

教育委員会

- ・ 事務局管理費(土曜教育・昭和未来塾事業等)
- ・ 英語教育充実事業費(外国人英語指導助手雇用賃金)

3月定例会

今定例会は3月5日から15日までの会期で開催され、平成31年度予算を含む計26件(承認1件、議案25件)の議案をいずれも原案のとおり可決しました。

学校、この夏エアコン稼働へ

人事

教育長の任命同意

任期満了に伴い、堤 義樹氏を任命することに同意



(森下中組)

教育委員会委員の任命同意

任期満了に伴い、竹内貞衛氏の再任に同意



(宮貝戸)

農業委員会委員の任命同意

任期満了に伴い、農業委員27名の任命に同意

地区推薦者

- 藤井 和信氏(永井下) 堤 裕史氏(入原上) 竹内 昭彦氏(藤井) 倉澤 晃氏(根岸) 澤浦 太一氏(鎌沢) 堤 栄一氏(森下中組) 飯塚 利夫氏(入沢) 阿部 雅通氏(南部) 林 孝志氏(吹張) 小野 英樹氏(宿) 竹吉 弘行氏(中内出) 石井 秀樹氏(赤谷) 萩原 孝治氏(田岸) 林 英一郎氏(滝久保) 林 昭彦氏(生越) 阿部 順一氏(中野上) 竹吉美智男氏(長者久保) 吉野 憲司氏(赤谷) 七五三木清氏(赤城原第2) 佐々木 淳氏(松ノ木平第2)
- 団体推薦者**
角田 昌義氏(赤谷) 関上 毅氏(森下下宿) 稲垣 貴謙氏(森下上組) 古澤 尚美氏(松ノ木平第2) 眞下 梅子氏(森下中組) 高橋由美子氏(宿) 小菅都志子氏(池原)

専決処分

平成30年度一般会計補正予算(第6号)

12万5千円を増額

41億9197万9千円

全国中学校スキー大会への出場に伴う増額。



条例改正

国民健康保険税条例の一部

改正

国民健康保険税の納期を年間10期から9期へと変更する改正。

小口資金融資促進条例の一部改正

融資申込みの期間を平成31年3月末から平成32年3月末まで延長するための改正。

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

放課後児童支援員の資格要件を拡大し、規定の明確化を図るための改正。



昭和村立学校エアコン設置工事契約の締結

エアコン設置工事に係る工事請負契約を議決。

請負業者

(株)加藤エンジニア

代表取締役 加藤将之

契約金額
9072万円

補正予算

平成30年度一般会計補正予算(第7号)

689万2千円を減額

総額

41億8508万7千円

児童手当負担金などの各種負担金の支出見込み、各種交付金の決定や事業実績に伴う補助金の減額等。

平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

5202万2千円を減額

総額

14億5259万4千円

国民健康保険税の収納見込みや出産件数見込みによる出産一時金などの減額等。

平成30年度簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)

43万2千円を増額

総額

1億6875万1千円

新規加入申込み数の増加や配水管布設替工事費などによる増額等。

平成30年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

1786万9千円を減額

総額

3億1686万5千円

浄化槽設置工事費の確定や新規施設管路事業の事業量の減に伴う減額等。

平成30年度介護保険特別会計補正予算(第3号)

475万3千円を増額

総額

8億2170万9千円

国庫補助金の調整交付金額の変更や第1号被保険者介護保険料の収納額見込みによる増額等。

平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

498万4千円を減額

総額

8367万8千円

特定健診受診者数の見込みによる減額等。

平成31年度 重点事業ピックアップ

ふるさとしょうわ特産品返礼事業
4133万円

ふるさと納税の寄附金をいただき、昭和村特産品を返礼品とする事業。

世界で戦えるこんにやく総合対策事業
404万円



こんにやく生産農家の経営安定を図るため、新技術の導入による低コスト化や環境を配慮した経営等の取り組みを支援する。

予防接種委託助成事業
2391万円

定期予防接種や任意予防接種について助成を行い、個人の疾病予防と社会への蔓延防止に努める。

地域おこし協力隊による活動・募集事業
840万円

都市地域の人材を積極的に募集し、その人の定住及び定着を図る事業。

ふれあいグリーンパーク防球ネット設置事業
630万円



野球場からのボールを防ぐため、防球ネットを設置。

新築住宅・住宅リフォーム補助金交付事業
1400万円

一定条件を満たす住宅の新築及びリフォーム工事に對し、経費の一部を補助する。

提出された議案等と賛否一覧

※○は賛成 ●は反対 ※議長は、採決に加わらない。		沢浦典子	林勝美	倉沢つかさ	阿部孝司	片柳悦夫	高橋隆雄	林祐司	藤井貞充	加藤生	林幸司	横坂末吉	永井一行
第1回定例会（平成31年3月5日～15日）													
承認第1号	専決処分事項の承認を求めることについて（平成30年度昭和村一般会計補正予算（第6号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第1号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	昭和村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	昭和村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	昭和村小口資金融資促進条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	昭和村職員健康管理条例の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	昭和村企業誘致推進条例の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	村道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	村道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	昭和村立学校エアコン設置工事契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	平成30年度昭和村一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	平成30年度昭和村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	平成30年度昭和村簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	平成30年度昭和村農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	平成30年度昭和村介護保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	平成30年度昭和村後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	平成31年度昭和村一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
議案第18号	平成31年度昭和村国民健康保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
議案第19号	平成31年度昭和村簡易水道事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	平成31年度昭和村農業集落排水事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	平成31年度昭和村介護保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
議案第22号	平成31年度昭和村後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
議案第23号	昭和村農業委員会委員の任命同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	昭和村教育長の任命同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	昭和村教育委員会委員の任命同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

全員協議会

1月・2月・3月に開催した全員協議会での協議内容は以下のとおりです。

1月26日

学校普通教室エアコン設置事業の概要

小中学校の普通教室へのエアコン設置工事について、設置イメージ等の説明を受ける。

工事は、平成31年6月末迄に完了予定。

2月22日

自主防災組織運営補助金

行政区等で自主防災組織を設立した場合、その活動に要する経費や訓練に対する補助金を交付するとの説明を受ける。

交付額は(5万円+各世帯数×1千円)で、交付を受けられる期間は5年間とする。

高齢者運転免許証自主返納事業

運転免許証の自主返納手続きを行った65歳以上の村民に対する支援について説明を受ける。

支援内容

- ・運転経歴証明書の発行手数料を負担
- ・バスカード2枚を無料交付

自主返納の手続きは、本人が沼田交通安全協会で行う。

空家等対策計画(案)

所有者による適切な管理がなされておらず、周囲に危険を及ぼすとみなされる空き家の取り扱い等について、空家等対策協議会で策定した計画(案)の説明を受ける。

平成31年度国民健康保険納付金等の本算定結果

平成30年度より、県と市町村が共同で運営する制度となり、市町村負担分を納付金として県に納めることとなった。平成31年度の納付金額について報告を受ける。

家庭ゴミのハンドブック

2019年度改定版について説明を受ける。
硬質プラスチックの分別回収が開始される。

村道柏坂ノ上柏坂ノ下2号線間知ブロック積みの現状

現在、通行止めとなっている県道沼田赤城線へ繋がる貝野瀬の村道について、現状と擁壁測量調査結果の報告を受ける。

農業集落排水事業 糸井・三ツ谷地区機能強化対策

平成12年の供用開始から18年以上経過したことによる主要設備の劣化に伴い、修繕費用がかかる装置を使わない方式へ変更するとの説明を受ける。

事業期間

平成31～33年

負担率

国50%、村50%

総事業費

1億4000万円

3月13日

結婚新生活支援事業

一定の条件を満たした新婚さんが昭和村で新生活を始めるための住居費または引越費用を助成する。

補助額は1世帯当り上限30万円。



移住支援事業

地方での起業やUIJターンによる就業に伴う、東京圏からの移住者に対して行う支援事業について説明を受ける。

地域の課題に取り組む社会的起業では起業支援金として最大200万円、県が指定した企業に就業するため、または起業するために移住した場合は移住支援金として最大100万円(単身の場合、最大60万円)が受けられる。

健康増進計画、食育推進計画、自殺対策推進計画

増加傾向にある生活習慣病患者への対策や重症化の防止、健康寿命延伸のための取り組みとして策定する計画について説明を受ける。

新たに自殺対策に関する施策を総合的・効果的に推進することを目指す。

総務民生常任委員会

村政一般、庶務、民生、保健、他の委員会に属さない事項を所管

請願を審査 2件を趣旨採択

「国に対し、消費税増税中止を求める意見書の提出を求める請願書」を審査

本案件は、慎重に国の情勢を見据える必要があるとして、12月定例会より継続審査となっていた。

消費税増税は、住民の暮らしや地域経済にも影響を与えることから、増税中止の趣旨は理解できるが、国の施策を進めるための財政確保も必要とのことから全会一致で趣旨採択とした。

「政府に対して核兵器の禁止条約の署名・批准を求める意見書の提出を求める請願書」を審査

日本は、広島・長崎の2箇所での被爆の惨禍となった唯一の被爆国であり、核兵器のない世界を目指すため、核は放棄すべきである。しかし、他国では安全保障上、抑止力としての見方もあるため、全会一致で趣旨採択とした。



利根沼田の卒業式を彩る花々(くりのみ学園)



子育て保育園

村内施設を視察

- ・障害福祉サービスマルチ機能事業所「星夜の森学舎」
- ・社会福祉法人北毛清流会知的障害者支援施設入所型「たけのこ学園」
- ・通所型「くりのみ学園」
- ・社会福祉法人子育て会「子育て保育園」

それぞれの施設長・園長より、入所状況や施設の設備について説明を受け、活動の様子や施設内を視察した。

介護現場では、職員が不足しているため、新たな設備や機能が使われておらず、サービスの低下に繋がりがねないなど課題となっている。



文教産建常任委員会

教育、産業、経済、土木、建設、簡易水道、農業集落排水等に関する事項を所管

請願1件を審査

「永井日陰本道路舗装一部改良工事に伴う請願書」を審査

現地調査を行い、道路幅の狭さや路面の亀裂、割れ目による段差が多数存在することを確認した。

また、日当たりが悪く、勾配もあることから、降雪後の通行は危険であり、早期に対処すべきとのことから全会一致で採択とした。



21世紀潤いの大地に向けて2箇所を視察

赤城西ろく根利川頭首工

渓流取水堰としての実績が最も多く、信頼性が高いとされる、*バースクリーン底部取水型を採用し、堰のタイプは基礎となる岩盤が河床から比較的浅い位置にあり、直接岩盤の上に頭首工築できることからフィックス度タイプの固定堰とした。

※水路内に浮遊するゴミをせき止める装置

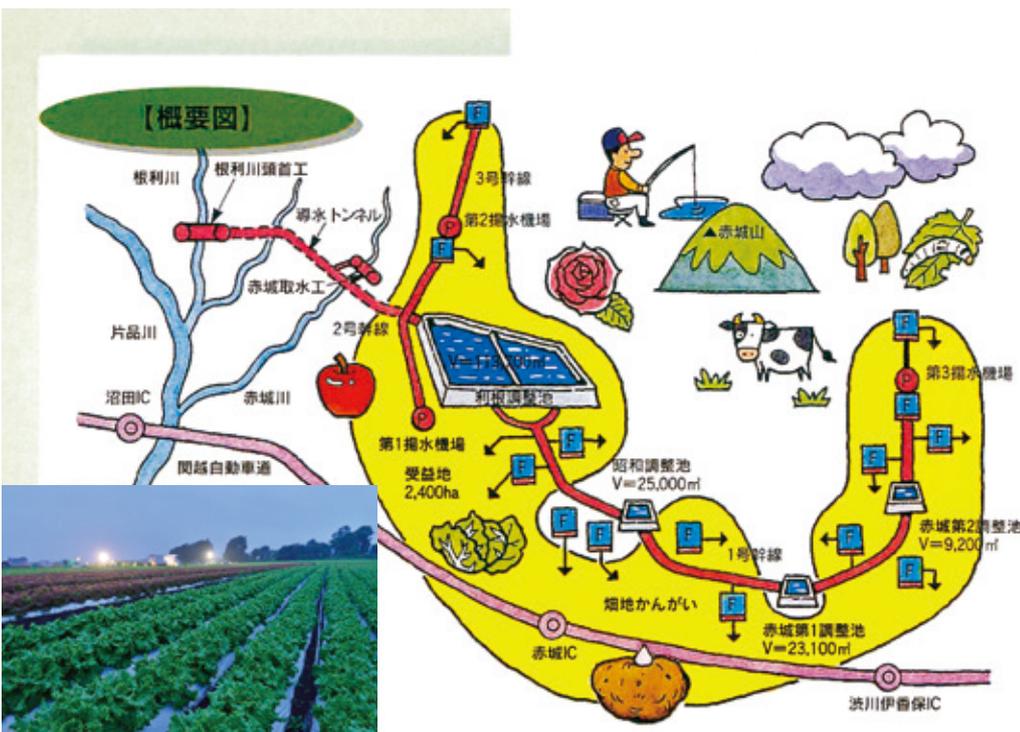


利根調整池

水源である根利川は、河川流況が厳しく、河川時流が地区内必要水量を下回る時期がある。そのため、時流が不足している時期に用

水不足が生じないよう、用水を貯留している。

農業用水の安定供給として施設管理の重要性を感じた。





加藤 生 議員

運転免許証返納者への対応は

村長 移動手段や見守りなど、支援体制等を協議

問 買い物難民といわれる高齢者や閉じこもりがちになる人への対策は。

答 村長

65歳以上の方への敬老バスカードの助成、また、日常生活を営むことに支障のある一人暮らしの人にはホームヘルパーが自宅にうかがい、買い物や家事等の日常生活の簡単な支援を社会福祉協議会に委託して行っています。

問

健康寿命を延ばすために、地域を限らず、デマンドバスや小型の車で買い物等へ連れて行くような事業を検討したことがあるか。

答 村長

交通手段等の運行について、今後、検討と準備を進めていきます。



ながいサロン

問 多面的機能支払の関わり方について、どのように考えているか。

答 村長

現在10組織で構成されており、新年度から一行政区が新たに加入し、もう一行政区が現在ある活動組織に加わる予定で、準備を進めているところでありますが、各活動組織の活動内容のチェックや助言、指導を行うのが村の立場であると認識しています。

問

平成31年度予算の計画的発注は。また10月に予定されている消費税の影響はどのように考えているか。

答 村長

増税を考慮し、大きな支出が予定される工事については計画的に執行していきます。

増税が予算に影響を及ぼす額は、1100万円程度になると思われます。



林 祐司 議員

防災無線難聴解消はいつまで

村長 住民の意見を聞き慎重に調査し解消



問 30年度の子局増設の進捗状況と31年度の計画と予算は。

答 総務課長

永井区で3月下旬に運用の開始を予定しています。また、住宅の多い役場周辺や椽久保地内へスピーカーの増設工事を行っています。

答 村長

今年度の事業と同様に生越区清水地区を予定しており、予算額は600万円を計上しています。

問 何年計画でいつまでに難聴解消が終わるのか。

答 村長

村内全域をカバーするには時間がかかります。FMラジオ、テレドーム、携帯メールを整備しており、複合的な災害告知対応を考えていますが、住民の意見を聞き、慎重に調査して解消していきたいと考えています。



問 山荘、ゴルフ場のクラブハウス、温泉センターの共同経営は考えないのか。また、いつまで現状のまま営業を続けるのか。

答 村長

福祉センター運営委員会で意見を伺いながら、より良い方向性を見出し、していきたいと思っています。

問

福祉センター「昭和の湯」の5年間の累積赤字は。また、社協職員の努力で年間10万人弱の利用者がいる。福祉の看板を外し、営業内容等を変えれば相当の赤字解消になると思うが。

答 村長

過去5年間の累積赤字は3600万円です。

答 総務課長

名称の変更や目的外の使用については、制約等もありますので、確認いたします。

問

農産物盗難被害の現在の対応は。被害に遭っている農家圃場近辺に防犯カメラを設置してはどうか。

答 村長

警察と連携し、警ら巡視の強化、センサーカメラの貸出し、日本語、英語、中国語での注意勧告を促す看板を配布しています。防犯カメラ、センサーライト等の防犯機器の助成等も考えていきます。

養蚕古民家の ぐんま絹遺産登録と保存策を

教育長 文化財保護法・地域活用計画を
策定し、保存・活用を図りたい



林 幸司 議員



利根沼田7件

名称	場所
蚕神塔	沼田市
永井流養蚕伝習所実習棟	片品村
旧鈴木家住宅(南郷の曲屋)	沼田市
薄根の大クワ	沼田市
門前春駒	川場村
利根風穴	沼田市
正円寺の馬鳴菩薩像及び馬鳴堂	沼田市

問

歴史的建築物・大規模養蚕古民家が、県内でも唯一多数残存し、村の宝でもあるが60年間で半減し次々と失われつつある。「ぐんま絹遺産」への登録と積極的な保存策の実施を求めます。

答 村長

所有者の同意が得られれば登録は可能です。保存・管理・活用を考えていきます。

蚕神の諏訪大明神を祀る諏訪祭り「かつぎまんどう」の登録も検討したいと考えています。

答 教育長

古民家260棟、蚕影神社の祠・石造なども確認されています。

調査・研究を行い、文化財保護法改正に伴う地域活用計画を策定し、保存や活用を図っていきたいと思います。

部活改善と教員多忙解消策

問

改善策の進捗状況、外部人材・部活動指導員の積極的な登用、残業手当支給など今後の改善策について伺いたい。

答 教育長

具体的な方針を示し、保護者の協力を得ながら改善に努めてきました。

6部で部活外部指導者による熱心な指導をいただいています。運動部活

動指導員(退職教員等)も検討していきたいと思えます。

教員定数増が求められています。新年度から「校務支援システム」を導入し、業務の軽減・効率化を図ります。

管理職以外、4%の定率時間外手当しか支給されていませんが、是正へ法改正を働きかけたいと考えています。

自衛官募集事務について

問

安倍首相が「市町村の6割以上が協力を拒否している」と発言し、怒りの声が上がっている。

住民基本台帳名簿の提供は住基法違反であり、対応状況を伺いたい。

答 村長

法定受託事務として、自衛官適齢者名簿を紙媒体で提供していますが、ご指摘の通達等を見直し、取扱いを確認いたします。





林 勝美 議員

小中学校の今後のあり方は

教育長 存続・統合・小中一貫校を 想定して調査・検討

問

平成2年に開校した昭和中学校は、当初、430人あまりの生徒が在籍していたが、今年度は200人を割り込んだ。子どもが年々減少していく状況の中で、小学校統合に対する見解、また学校のあり方調査研究委員会の進捗状況とそれに基づく今後の計画について伺いたい。

答

教育長

この30年間で村の児童・生徒数は減り続けており、今後、入学児童数が10人以下の年が続く学校もあります。小規模校では、集団の中で多様な考えに触れる機会や学び合いの機会の減少、1クラス体制による人間関係の固定化などが危惧されます。

教育の質の面でも、バランスのとれた教職員のもとで村の学校教育を推進できる環境が必要ではないかと考えており、そのためには小学校を統合することも考えられます。

また、教育委員会で立ち上げた学校のあり方調査研究委員会では、

- ①現状の4校で存続
- ②小学校2校を統合
- ③小学校3校を統合
- ④小中一貫校

の場合を想定して利点や課題について調査、検討しました。

平成31年度は学校のあり方検討委員会(仮称)を立ち上げ、長期的にみた村の学校のあり方について検討し、方向性を出していきたいと考えています。





沢浦 典子 議員

沢に育っている木の処分

村長 通行等に支障がある場合は村で対応



答 無料にした場合、利用に関するモラルが欠如する心配や今後のアスファルト等の補修の費用も考えなければなりません。現在、料金を負担していただいていることで、不法投棄や不法駐留などの抑止と管理費用の削減にもつながっていますので、今後も一定の負担をお願いしたいと考えています。

答 村長

問 岩本駅駐車場は、短期利用の場合、基本は役場窓口で申し込み、急な場合は連絡をして後で支払に行くというシステムであるが、短期利用を無料にできないか。



問 村内の沢に育っている木の処分について、沢に枝や落ち葉が放置されれば、水の流れの妨げにもなり、昨年の台風のような大風が吹くと近くの住宅や道路も危険にさらされる心配があるので、村で対処していただきたい。

答 村長

村内の住宅地を流れる沢は沼田土木事務所が管理しておりますが、沢沿いは民地であるので対応できないとの回答でありました。しかし、立竹木が道路を覆うとか、倒れたりして通行に支障がある場合は、村で対応しております。

答 教育長

婦人会の組織力の低下については、全国においても大きな課題となっており、組織の在り方について考える時期にきていると思います。対策として先進的な活動を行っている他地域へ視察に行くのも一つの方法かと思っています。今後も、婦人会の皆様と協議を重ねながら、より良い方向へ考えていけたらと思います。

問

婦人会の役目とは何でしょうか。現在、婦人会は貝野瀬、森下、川額のみであり、会員は年々減少している。会員を増やす手段を色々と考えてはいるが、村として何か対応策はないか伺いたい。



藤井 貞充 議員

ビューポイントに望遠鏡の設置を

村長 管理方法を踏まえ検討



問

日本で最も美しい村連合に加盟している昭和村では、貝野瀬と川額、結婚の森の3箇所にビューポイントを整備している。

答 村長

平成26年度から平成28年度にかけて整備を行い、周囲の山々の名称を入れたパノラマ写真やベンチを設置しました。望遠鏡の設置は来訪者の利便性が向上しますが、屋外であることや常駐管理人がいない点を踏まえ、慎重に検討していきたいと思えます。

問

地籍調査の進捗状況を伺う。

問

9年かけて進捗率が20%では、調査完了が何年後になるのか分からない。年数がかかるほど不明な土地が増えちゃうのでは。

答 村長

地籍調査事業は平成22年度から始まり、今年で9年が経過します。生越地区は今年度で調査が終了し、平成31年度から貝野瀬地区を計画しています。

答 村長

相続登記などがスムーズに進まなければ時代とともに増えることが考えられます。国からも様々な手段を講じるよう各自治体に要望が出ています。

平成30年度までの進捗率は20・9%です。所有者不明の土地は平成25年度に1筆ありましたが、様々な資料を元に筆界案を作成し、隣接所有者の承認が得られたことから法務局と協議して筆界を確定しました。



みなさんからの請願・陳情

自 平成30年12月5日 至 平成31年2月20日

受理番号	受理年月日	件名	請願・陳情者	紹介議員名	付託委員会	審議結果
3	H30.12.5	国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書	沼田民主商工会 会長 林 正男	林 幸司	総務民生	趣旨採択
4	H31.2.18	政府に対して「核兵器の禁止条約の署名・批准」を求める意見書の提出を求める請願書	利根沼田平和委員会 副会長 穂苅 清一	林 幸司	総務民生	趣旨採択
5	H31.2.20	請願書 永井日陰本道路舗装一部改良工事に伴うお願いについて	永井区長 諸田 寿樹	藤井貞充	文教産建	採択
6	H31.2.20 (郵送)	「辺野古新基地建設が、沖縄県民にのみ過重な負担を強い、その尊厳を踏みにじるものであることに鑑み、解決に向けた主体的な取り組みを日本国民全体に呼びかけるとともに、政府に対し、沖縄県民の民意を尊重することを求める決議」について	沖縄弁護士会 会長 天方 徹		配布のみ	

議会の動き

1月

- 16日 ●産業青年海外派遣推進委員会
- 21日 ●利根郡町村議会議長会定例議長会
●利根沼田学校組合議員協議会
- 29日 ●学校給食試食会
●議会全員協議会
●FMOZE賀詞交歓会
- 30日 ●中学生海外派遣推進委員会

2月

- 3日 ●ピンポンフェスティバル
- 7日 ●議会運営委員会視察研修(千代田町・明和町)
- 9日 ●ウィンターフェスティバル2019
●玉村町議会との交流会
- 12~13日 ●取手市議会表敬訪問・大洗町議会視察研修(茨城県)
- 14日 ●利根沼田地域県政懇談会
- 16日 ●生涯学習大会
- 18日 ●利根郡町村議会議長会定例議長会
●利根沼田広域圏定例議員協議会
●利根沼田学校組合議員協議会

- 国民健康保険運営協議会
- 介護保険運営協議会
- 19日 ●群馬県町村議会議長会定期総会
- 22日 ●議会全員協議会
●議会運営委員会
●議員研修
- 26日 ●議会運営委員会
●議会広報編集特別委員会
- 27日 ●利根沼田広域圏議会定例会
●利根沼田学校組合議会定例会

3月

- 5日 ●第1回昭和村議会定例会
本会議(初日)
- 6日 ●予算審査特別委員会
- 7日 ●予算審査特別委員会
- 8日 ●予算審査特別委員会
- 10日 ●村民芸能祭
- 11日 ●総務民生常任委員会
- 12日 ●文教産建常任委員会

- 13日 ●昭和中学校卒業式
●議会全員協議会
●議会運営委員会
- 15日 ●本会議(最終日)
- 18日 ●議会広報編集特別委員会
- 23日 ●第一保育園・第二保育園・子育て保育園卒園式
- 25日 ●東小学校・南小学校・大河原小学校卒業式
- 26日 ●商工会役員との意見交換会
- 27日 ●議会広報編集特別委員会
●村づくり対策特別委員会

- 28日 ●家族経営協定調印式

4月

- 3日 ●議会広報編集特別委員会
- 5日 ●第一保育園・第二保育園・子育て保育園入園式
- 8日 ●昭和中学校入学式
●東小学校・南小学校・大河原小学校入学式

視 察・調 査・トピックス

議会運営委員会視察研修

2月7日、予算（決算）の審査、議会改革について、千代田町議会、明和町議会を視察しました。

予算（決算）の審査については、両町とも議員全員が委員となる特別委員会を設置し、審査を行っています。本村議会でも今定例会では、常任委員会に所管の予算を付託して審査するのではなく、議員全員が委員となる「予算審査特別委員会」を設置して予算を審査いたしました。このような特別委員会を設置することで、議員全員が予算全体を審査できるメリットがあります。

議会改革については、休日議会の開催や議会のネット配信を行い、住民の関心を高めるための取り組みを行っているとのことでした。



大洗町議会視察研修

2月13日、議会活性化の取り組みについて、大洗町議会を視察しました。

住民の関心を高めるための取り組みとして、議会の傍聴案内やアンケートの実施、一般質問を午前に行う、分かりやすいようにスクリーンを活用するなどの配慮を行っています。

また、議員の資質向上のため、所属委員会外の委員会に出席して情報を共有、視察研修の全員報告、SNSを活用した情報発信などの取り組みを行っているっており、私たちも参考にして活動していきたいと思えます。



取手市を 表敬訪問

2月12日、災害時相互応援協定を締結（平成19年8月）している取手市を訪問し、市議会議長の入江洋一氏、副市長の野口龍一氏と意見交換を行いました。末永く交流できるよう、再確認いたしました。

議員研修

2月22日、群馬県町村議会議長会の峯岸茂巳次長を講師に迎え、「議会の使命」、「議員の職責」、「議員の地位と身分」について研修を行いました。研修したことを基本として、議員活動に取り組んでいきたいと思えます。



聞きたい、知りたい みんなの声

昭和村の元気の源

横坂 博さん



(田岸)

昭和村は元気な村だと感じています。特にスポーツが盛んで、1年を通して色々なスポーツサークルや教室などがあり、とても充実しています。村外の人に、村をあげてのバレーボール大会の参加人数や他のスポーツ大会のことを話すと、「えーっ」と必ず驚きの声があがります。これほどの規模でイベントを行ってある所はあまり聞きません

「議会に望むこと」についての声を2名の方に届けていただきました。

ので、ちょっと誇らしい気持ちにもなります。もちろん、スポーツ以外にも色々なイベントや趣味の会などがあるので、それらも含め、仲間ができたがり団結力が生まれたりすることは、心身に大変良いことだと思えます。これらを運営するのは大変かと思いますが、一人ひとりの元気が村の元気に繋がると思うので、是非続けていって欲しいです。それから、多くのスポーツや趣味の活動があると思いますが、村のホームページにそれらの内容や募集情報などがまとまって載っていると、これから何かを始めたい人には分かりやすいと思いました。

住みやすい村にして昭和村の人口が増えていくことを望んでいます。

育児を通して感じたこと

大塚 恵さん



(赤城原)

昭和村に住むようになって早いもので6年が経ちました。最初は慣れない土地で不安でしたが、地区の若妻会に入ったり、村民運動会や秋まつり等の行事に参加したりする中で、多くの人と知り合うことができ、今ではとても居心地の良い場所になりました。

私には1歳、3歳、5歳の男の子がいます。歩いて通える所に第二保育園があります。4月時点で2歳になっていないと入所できないため、3人とも第一保育園にお世話になっています。2人目からは保育料が無料だったり、おむつ等の日用品購入助成制度がありますが、とても助かっています。第二保育園も0歳

児から預かってもらえるようになるのもっと良いと思います。

休日には、総合運動公園も利用しています。遊具も沢山あり、子どもたちものびのび遊べてとても良い施設ですが、雨天時や寒い季節

節に室内で遊べる場所も併設してもらいたいです。

無人のトラクターが動き回っていて、近くに大型商業施設ができ、活気ある村。近い将来、そんな昭和村に住みたいです。





倉沢つかさ

(総務民生常任委員会委員)

明るい未来とはどのようなものか？常に自問自答しながら、この昭和村で暮らしてきました。村民一人ひとり、様々な環境のなかで日々の暮らしに求めていること、安心安全な生活を送るために必要なことは何か？村政

に携わる立場になったいま、村民の声に耳を傾け、課題を把握し、少しずつ解決に向かって思考錯誤しながら努力したいと思えます。村民の幸せのために！よろしくお願いいたします。



沢浦 典子

(文教産建常任委員会委員)

昭和村の人口が年々減少している中でも村民の皆さんはとても元気でいます。そのエネルギーを子どもたちに繋ぎ、希望がもてる村づくりをするのが私たちの役目だと思います。今年1月より議員になった私は、まるで霧

の中で宝探しをしている状態ですが、いま持っている村の財産(スポーツの村、やさしい王国、美しい村など)を大事にしながら、村づくりを頑張りたいと思います。ご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。



林 勝美

(文教産建常任委員会委員)

1月28日に当選証書を頂いてから早2か月が過ぎました。その間初議会も経験しました。初めて議場に入る時の緊張感は今でも忘れる事はありません。この緊張感を常に持ち、地域の方々や村民の

皆様のご意見ご要望を真摯に受け止め、さらに魅力ある村づくりに向けて議員活動を行っていきたいと思います。ご指導のほど、よろしくお願いいたします。



地域でがんばる人

昭和精神ード 綿貫 誠治さん



(森下中組)

私が小学生にバレーボールを教えるようになってから、早くも10年が過ぎました。

私自身のバレーボール経験は、高校3年間の部活動です。

指導を始めた頃は、指導方法に迷い、指導用のビデオを取り寄せたり教本を読んだりして暗中模索しました。それでも子どもたちは、私の指導に一生懸命ついてきてくれて、みんな素晴らしく成長しています。

普段の生活のみでは、試合で負けたときの悔しさと勝ったときの嬉しさなどを保護者の方々と共感する経験はなかなかできません。ご協力には感謝でいっぱいです。今後、この活動をライフワークとしてバレーボールの楽しさを子どもたちに伝えていけたらと思います。

「好きこそものの上手なれ」



編集室から

4月に入り、新年度が始まりました。議会では、今年1月より議員定数の12名が全員揃いました。議員それぞれが皆様のお声に耳を傾けていきたいと思っていますのでよろしくお願いたします。

さて、5月には河岸段丘ハーフマラソン大会も開催されます。昭和村をPRする大きなイベントなので楽しみます。

皆様に愛される議会だよりを作るためにも、皆様からのご意見、ご感想をお待ちしております。

沢浦 典子 記

議会広報編集特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 高橋 隆雄 |
| 副委員長 | 阿部 孝司 |
| 委員 | 片柳 悦夫 |
| | 林 勝美 |
| | 沢浦 典子 |
| | 倉沢つかさ |
| | 横坂 末吉 |
| | 永井 一行 |